

感染症対策の為、 村に対し寄付金をいただきました

2月17日、村役場庁舎に“北新機材株式会社（中村昭芳代表取締役社長）”が来庁し、新型コロナウイルス感染症対策の為、村に対し寄付金を寄贈しました。

中村社長は「未だ収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症に村の方々も苦しめられていることと思います。村の為、子供たちの為の感染症対策にご活用いただければと思い今回の寄付を決めました」と寄付を決めた思いを話してくれました。

貴重な寄付をいただき、本当にありがとうございました。



令和3年度東通村文化奨励賞

2月24日、村は田村悠夏さん（東通中学校3年生）に対し、東通村文化奨励賞を贈りました。

田村さんは、第40回全国中学生人権作文コンテスト青森県大会において最優秀賞を受賞、また全国から推薦された作品で競われる中央大会において奨励賞を受賞するという輝かしい成績を収めました。

このコンテストは、人権尊重の重要性に理解を深めてもらおうと実施されているもので、いじめや虐待、障害者や外国人に対する差別や偏見などをテーマに全国6,388校、792,451人の中から、田村さんの作品が青森県大会最優秀賞、中央大会奨励賞に選ばれました。

田村さんの今後ますますのご活躍を期待します。



自然災害の発生に備え 応急対策等に係る協定を締結



2月21日、東通村は東北電力㈱東通原子力発電所（青木宏昭所長）、また、東京電力ホールディングス㈱（宗一誠本部長）及び（一社）東通みらい共創協議会（宗一誠代表理事）のそれぞれと、自然災害発生時の応急活動及び平常時における予防活動の協力に関する協定を締結しました。

近年、自然災害が激甚化・広域化している状況を踏まえ、村では改めて自然災害対策の検討を進め、様々なニーズに対応するため、村内事業所との協力・連携が効果的であると考え、村民の安全・安心のためにとご快諾いただいた各社と協定を締結したものです。

災害時における物資の供給に関する協定締結



2月22日、村は株式会社マエダ（前田恵三社長）と、災害発生時における物資の供給に関する協定を締結しました。

近年、自然災害による近隣市町村が甚大な被害を受けました。村としてもいつどのような災害が発生するか分からない状況にあります。

そこで、東通村内での大規模な地震、風水害等による災害発生した際に行う支援協力（食料品、飲料水、衣料品、寝具類、食器類、日用品などの供給）に関し、必要な事項を定めました。

今後も災害に強い村づくりを目指します。